



## タイヤ表面温度モニターシステム

タイヤ表面温度モニターシステムは、VIDEO VBOX HD2 と接続することで、**走行中における各タイヤの表面温度を感知できる赤外線温度センサーを使用したモニターシステム**です。

タイヤには性能を発揮するための適正温度があるため、タイヤ表面の温度が低すぎても高すぎても、グリップ力が低下します。

タイヤ表面が適正温度より低い場合には、タイヤが硬い影響で路面の凹凸を捕まえずらく、グリップ力が低下します。

一方、タイヤ表面が適正温度より高い場合には、路面との摩擦でタイヤ表面が溶けることで熱だれを起こし、グリップ力が低下します。

タイヤ表面温度モニターシステムを使用することで走行中におけるタイヤの熱だれを感知できるため、熱だれによるグリップ力低下の際の効率的なタイヤ交換が可能となります。また、各温度センサーはそれぞれ、CAN 経由で 16 個の赤外線チャンネルを出力し、記録することができるので、タイヤの各部分の温度をピンポイントで観測することが可能です。

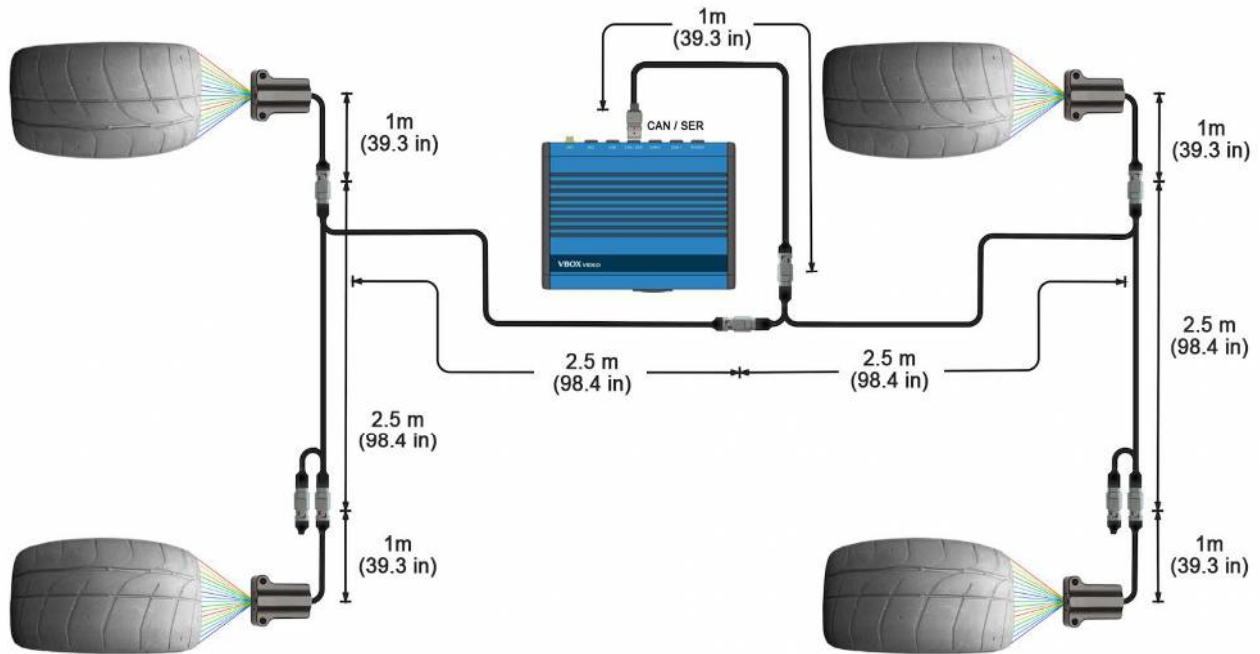


### 特徴

- ・ 16 個の赤外線チャンネルの出力
- ・ 温度センサーが感知する温度範囲の設定が可能
- ・ センサーをシャーシに取り付け可能
- ・ VIDEO VBOX HD2 と接続して映像と同期可能
- ・ タイヤ表面の温度をピンポイントで観測可能



### 配線図



### 走行中モニター

